

# 令和6年能登半島地震 能登空港の状況

資料4

- 発災翌日より、能登空港において救援ヘリコプターの受入れを開始
- また、TEC-FORCEの派遣により、自衛隊固定翼機受入れのための応急復旧や空港運用時間拡大等を支援し、災害救援活動の拠点として機能
- 並行して、民間航空機運航再開のための応急復旧を実施し、1/27より運航再開
- 大規模災害復興法の適用による権限代行により、国土交通省が本格的な復旧工事を実施



- ### これまでの経緯
- 1/2 ・救援ヘリの受入れ開始
  - 1/2～ ・空港施設の復旧支援のためTEC-FORCE職員を派遣
  - 1/3 ・滑走路の被災状況調査
  - 1/4 ・石川県発表
  - ・ 仮復旧を施し、自衛隊機の離発着は数日後に可能となる見込み
  - ・ 民航機が運航可能となるのは早くとも3週間後(1/25)以降の見込み
  - 1/9～ ・空港運用の支援のためTEC-FORCE職員を派遣
  - 1/10～ ・空港運用時間を拡大
  - 1/12～ ・自衛隊固定翼機が離着陸を開始
  - 1/27～ ・民間航空機運航再開
  - 2/1 ・大規模災害復興法の適用による権限代行を決定

### 全日空の当面の運航計画

※被災前は能登-羽田間を2往復/日 運航

- ・ **1/27より1往復/日 週3日(火・木・土)**にて運航再開
- 羽田10:30発→能登11:30着、能登13:50発→羽田14:55着

### 主な被災箇所

ターミナルビル

航空灯火

○能登空港  
設置管理者:石川県  
滑走路:2,000m

滑走路

亀裂

着陸帯

段差

場周道路

陥没

調節池

亀裂

### 1/27 民航機運航時の様子

再開初便到着

能登空港出発ロビー

### 1/12 自衛隊輸送機による物資輸送